

令和3年度 清掃技術訓練センター 訓練予定一覧

コース名	科目・訓練目的	奨励対象	訓練番号	日程	日数	募集定員	備考
1 運転管理コース	【日常管理科】 清掃工場の運転管理に関する基礎的な技術を学ぶとともに、故障や事故の発生を想定したシミュレーション訓練を通して、日常の運転管理に必要な能力を身に付ける。	技術系職員	1-①	第1回 5月18日(火)～20日(木)	3	4	特に運転係配属1～2年目の職員の受講を奨励する。
		技能系職員	1-②	第2回 7月13日(火)～15日(木)	3	4	
			1-③	第3回 1月25日(火)～27日(木)	3	4	
		他自治体	1-④	10月19日(火)～21日(木)	3	4	
	【危機管理科】 清掃工場の危機管理対応に重点をおいたシミュレーション訓練を通して、運転管理業務における危機管理能力の向上を図る。	技術系職員	1-⑤	第1回 6月29日(火)～7月2日(金)	4	4	日常管理科を修了または同等の経験知識を有する職員の受講を奨励する。(現所属は問わない)
		技能系職員	1-⑥	第2回 8月31日(火)～9月3日(金)	4	4	
			1-⑦	第3回 3月1日(火)～4日(金)	4	4	
	【タービン・発電機科】 蒸気タービン・発電機の構造を理解し、運転制御や日常点検の実際を学び、発電設備の維持管理能力を身に付ける。	技術系職員	1-⑧	第1回 6月1日(火)～3日(木)	3	4	整備係または運転係の経験を1年以上、もしくは基本的な運転管理に関する知識を習得済みの職員に受講を奨励する。
		技能系職員	1-⑨	第2回 2月8日(火)～10日(木)	3	4	
2 設計積算コース	【概論科】 プラント工事の設計積算技術について、基本的な工事の流れや、根幹となる基準等に関して、体系的な知識を身に付ける。	技術系職員 事務系職員	2-①	5月25日(火)、26日(水)	2	20	設計積算業務・事務に関する基礎知識習得のため、事務系・技術系問わず幅広く受講を奨励する。
	【演習科】 設計積算に係る一連の文書等の作成を通して設計積算実務及び内容照査の能力を身に付ける。	技術系職員	2-②	第1回 7月6日(火)～9日(金)	4	8	設計積算業務の基礎知識及び経験がある職員のうち、定期点検補修工事における設計積算に携わる職員に受講を奨励する。
			2-③	第2回 2月15日(火)～18日(金)	4	8	
【積算科(他自治体)】 工事の一連の流れと、根幹となる基準等に関して体系的に学び、プラント工事の基本的な知識を身に付ける。	他自治体	2-④	11月15日(月)～19日(金)	5	6	一組内募集は行わない。	
3 業務委託コース	【運転管理業務委託科】 清掃工場の運転管理等業務委託の監理・監督方法に関する基本的な運転管理技術について学ぶ。	技術系職員	3-①	6月16日(水):訓練センター 17日(木):清掃工場(未定)	2	4	技術係配属1～2年目の職員の受講を特に奨励する。
	【運転管理業務委託科(他自治体)】 当組合の運転管理等業務委託仕様書に基づいて、監督業務に必要な技術的知識を学ぶ。	他自治体	3-②	12月1日(水)、2日(木)	2	4	一組内募集は行わない。
4 整備実習コース	【ボイラー・タービン主任技術者育成科】 定期点検補修工事等における工事監督のあり方、工事検査の方法、定期事業者検査、安全管理審査の取組等を学び、ボイラー・タービン主任技術者に求められる能力を身に付ける。	技術系職員	4-①	第1回 5月第3週～7月第1週 (工場の検査日程に合わせ調整)	8	4	発電設備の保安業務に携わっている職員の受講を奨励する。(ボイラー・タービン主任技術者の受講も可能。)  本コースは、第1回と第2回または第2回と次年度の第1回を、一日単位で分割して履修することができる。
			4-②	第2回 9月第3週～11月第5週 (工場の検査日程に合わせ調整)	8	4	
5 整備技能コース	【溶接技能工作科 アーク溶接基礎編】 アーク溶接機の安全な取扱いを学び、アーク溶接の基本的な技能を習得する。	技能系職員	5-①-1	第1回 6月21日(月)、22日(火)、24日(木)、25日(金)	4	4	新規採用3年目までの技能系職員の受講を奨励する。
		技術系職員	5-①-2	第2回 3月7日(月)、8日(火)、10日(木)、11日(金)	4	4	
	【溶接技能工作科 TIG溶接基礎編】 TIG溶接機の安全な取扱いを学び、TIG溶接の基本的な技能を習得する。	技能系職員	5-①-3	第1回 6月28日(月)、29日(火)	2	4	第1回、第2回とも、アーク溶接基礎編とTIG溶接基礎編との連続受講が可能。
		技術系職員	5-①-4	第2回 3月14日(月)、15日(火)	2	4	
	【溶接技能工作科 アーク溶接応用編】 現場実態に即したアーク溶接の応用技術を習得する。	技能系職員 技術系職員	5-②-1	1月27日(木)、28日(金)	2	3	アーク溶接基礎編受講者またはアーク溶接の基本作業ができる技術・技能系職員対象。 技能系職員の受講を特に奨励する。
	【溶接技能工作科 TIG溶接応用編】 現場実態に即したTIG溶接の応用技術を習得する。	技能系職員 技術系職員	5-②-2	12月15日(水)～17日(金)	3	3	TIG溶接基礎編受講者またはTIG溶接の基本作業ができる技術・技能系職員対象。 技能系職員の受講を特に奨励する。
【旋盤技能工作科 基礎編】 旋盤の安全な取扱いと基本操作を学び、工作技能を習得する。	技能系職員	5-③	9月30日(木)、10月1日(金)	2	2	職場に旋盤があり、基本操作を習得したい職員の受講を奨励する。	
【分解整備科 基礎編】 各種機器を実際に分解することで機器の構造、特性を理解する。また、使用する工具の適正な選択と使用方法を学ぶ。	技能系職員	5-④-1	第1回 5月24日(月)～28日(金)	5	6	入庁1～3年目の技能系職員の受講を奨励する。	
	技術系職員	5-④-2	第2回 2月14日(月)～18日(金)	5	6		

令和3年度 清掃技術訓練センター 訓練予定一覧

コース名	科目・訓練目的	奨励対象	訓練番号	日程	日数	募集定員	備考
5 整備技能コース	【計装設備科】 清掃工場の制御設備の基本的な仕組みを学ぶとともに、制御方法などの実践的な技能知識を習得する。	技能系職員 技術系職員	5-⑤-1 5-⑤-2	第1回 9月13日(月)、14日(火)、16日(木)、17日(金) 第2回 1月17日(月)、18日(火)、20日(木)、21日(金)	4 4	6 6	清掃工場の業務に1年以上従事し、計装設備の原理等の理解を深めたい技術・技能系職員に受講を奨励する。
	【電気工事士科】 第二種電気工事士技能試験受験者へ実技試験の演習を行い、資格取得に必要な技能を習得する。	技能系職員 技術系職員	5-⑥-1 5-⑥-2	第1回 6月7日(月)、8日(火)、10日(木)、11日(金) 第2回 10月25日(月)、26日(火)、28日(木)、29日(金)	4 4	10 10	原則、令和3年度上期または下期第二種電気工事士試験実技試験受験予定者に受講を奨励する。
	【電気機器制御科】 シーケンス制御の実践的な実技技能を習得する。また、電気設備の故障原因の追究・補修方法を学ぶ。	技能系職員 技術系職員	5-⑦	10月11日(月)、12日(火)、14日(木)、15日(金)	4	6	特に技能系職員の受講を奨励する。
6 環境管理コース	【環境法令科 入門編】 清掃工場等の環境対策について公害防止対策や排出物の単位や用語など、基本的な環境関連法令の知識を習得する。	技術系職員	6-①-1	10月29日(金)午前 (東京区政会館20階 201会議室)	0.5	20	新規採用職員をはじめとする全ての職員に受講を奨励する。 実用編との連続受講が可能。
	【環境法令科 実用編】 最新法令や実例をもとに清掃工場等の管理運営に必要な環境関連法令の理解を深める。	技能系職員 事務系職員	6-①-2	10月29日(金)午後 (東京区政会館20階 201会議室)	0.5	20	ISOや運営協議会の担当など、環境法令に関する職務に従事する職員に受講を奨励する。 入門編との連続受講が可能。
	【工業用分析計管理科】 連続式排ガス分析計やpH計の原理及び取扱い方法を習得し、環境対策計器の良好な維持管理方法などを身に付ける。	技術系職員	6-②	6月14日(月)、15日(火)	2	4	入庁1～2年目の化学職員に受講を奨励する。また、pH計などの点検業務に携わっている技術系職員の受講を奨励する。
	【分析機器科】 原子吸光分光光度計、分光光度計、水銀計等で重金属やボイラ水の成分等の測定を行い、基礎分析方法を習得する。	技術系職員	6-③	11月24日(水)、25日(木)	2	4	原則として化学職員対象。 入庁1～2年目の化学職員に受講を奨励する。
	【水質等管理科】 ボイラ水、冷却水、灰汚水等の分析及び管理方法について習得する。		6-④-1 6-④-2	第1回 12月7日(火)～9日(木) 第2回 令和4年2月1日(火)～3日(木)	3 3	4 4	
7 必修コース	【新任技能基礎訓練】 清掃工場プラントを運転管理する職員として必要な知識・技能を習得する。	R3年度採用 技能系職員 悉皆	7-①	4月14日(水)～16日(金)	3		令和3年度採用の技能系職員(必修)。
	【技術系職員導入フォローアップ研修】 講義や問題演習を通して清掃技術全般を学び、職務遂行能力の向上を図る。	R3年度採用 技術系職員 悉皆	7-②	10月6日(水)～8日(金)	3		令和3年度採用の技術系職員(必修)。 その他希望する職員(職種は不問)。 その他指名する職員。
	【設備管理職員フォローアップ研修】 技能系職員として必要な基本的技術・技能を身に付けるとともに、職員同士の交流を通してモチベーションアップを図る。	技能系職員	7-③	10月14日(木)、15日(金)	2		令和元年度～3年度採用の技能系職員(必修)。
8 特別コース(その他)	【清掃工場建設計画・環境影響評価手続き】 清掃工場の建設における計画策定や環境影響評価の進め方を理解し、工場建設に必要な知識を学ぶ。	技術系職員 事務系職員	8-①	12月10日(金)	1	20	環境アセスに関する基礎的な知識を習得したい職員の受講を奨励する。
	【電気主任及び代行の役割と業務】 電気主任の役割と実務を学び、電気設備に係る維持管理能力の向上を図る。	技術系職員	8-②	11月10日(水)、11日(木)	2	4	電気主任を目指す電気職員の受講を奨励する。(電気主任及び代行の受講も可能。)
	【建築設備の設計(機械)】 清掃工場の建築機械設備の基本的な知識を学ぶとともに、改修工事設計の技術を習得する。	技術系職員	8-③	9月6日(月)、7日(火)、9日(木)、10日(金)	4	8	機械・電気職員対象。 建築機械設備を担当する経験の浅い職員の受講を奨励する。
	【RIBC2入門】 建築設備更新工事モデルから設計・積算技術を学び、RIBC2を用いた設計内訳書・共通費計算書の作成手順を習得する。	技術系職員	8-④-1 8-④-2	第1回 5月14日(金) 第2回 2月8日(火)	1 1	4 4	建築設備工事の設計積算に携わる職員の受講を奨励する。
	【Jw_cad操作講習会】 Jw_cadの初心者を対象に、Jw_cadの基本操作と演習を通して作図・編集機能を習得する。	技術系職員 技能系職員	8-⑤-1 8-⑤-2	第1回 10月27日(水)、28日(木) 第2回 1月24日(月)、25日(火)	2 2	8 8	
	【旋盤技能工作科 応用編】 現場実態に即した旋盤の応用技術を習得する。	技能系職員	8-⑥	希望される工場は、訓練センターまでご連絡下さい。	8程度	2程度	旋盤基礎編受講者もしくは旋盤の基本作業ができる職員対象。旋盤技能のステップアップを目指す技能系職員の受講を奨励する。
	【ちょこっとレッスン】 個人・グループを対象に、確認したい知識・技能を一日単位で学ぶ。	技術系職員	8-⑦	希望者は、訓練センターまでご連絡下さい。			訓練内容、実施日は、希望者との調整により決定する。 出前レッスンも要相談。